

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年11月20日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

|           |                          |         |                     |
|-----------|--------------------------|---------|---------------------|
| 団体名       | 青森市                      | 代表者名    | 青森市企業局長 公営企業管理者 中川寛 |
| 担当者部署     | 企業局                      | 連絡先電話番号 | 017-726-5449        |
| 担当者役職     |                          | 担当者氏名   |                     |
| 住所        | 039-3503 青森県青森市野内字菊川47-1 |         |                     |
| 連絡先E-mail |                          |         |                     |

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー                      | 葛西 純  |
| 評価                          | 大変よい  |
| 上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に) | これまで2回の打合せで検討を行ってきたICTの活用について、今後の導入計画の作成に向け、方向性の確認と具体的手法の確認をすることができた。 |
| アドバイザーへの要望事項                |   |

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|           | 派遣日         | 開始時刻            | 終了時刻   | 内休憩時間(分) | 活動時間(分) |
|-----------|-------------|-----------------|--------|----------|---------|
| 3-1. 活動   | 2019年10月31日 | 14時00分          | 16時00分 |          | 120     |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名         | 青森市交通部          |        | 最寄駅      | 野内駅     |
|           | 所在地         | 青森県青森市野内字菊川47-1 |        |          |         |
|           | 最寄駅からの交通手段  | 徒歩(2分)          |        |          |         |

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

|      |   |
|------|---|
| 掲載許可 | <input checked="" type="checkbox"/> 掲載可 |
|------|---|

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|  |   |   |
|--|---|---|
| 5-1. 支援を受けた対象者                                   | 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】   | 人数  |
|  | 担当職員  | 5人  |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 |   |   |
| 事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)                            | ●ICTを活用することで、観光客を含めたバス利用者の利便性向上を図るとともに、バス運行の効率化を進めていく必要があるが、具体的な手順、コスト抑制策を整理する必要がある。  |   |
| 支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)                           | ●ICTの効率的な活用方法によるバス利用者の利便性向上とバス運行の効率化を図るため、将来的な計画を含め実現モデルを具体的に検討・整理する。   |   |
| アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)                      | ●ICTの導入計画について確認いただき、今後検討していくべき課題及び手法について意見交換を行った。<br>●これまでは費用対効果の高いものとするため、費用を抑えつつサービスを向上させるための手法の検討をおこなっていたが、別のアプローチとして、収益をあげ、費用負担に充てる方法及び事例や手法を教えていただいた。    |   |
| 支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)                     | 第3回目としては、これまでの2回の打合せで確認した、ICTの具体的な活用手法及び導入に向けた方向性について、具体的な検討、分析、意見交換を行い、今後実施していくべきことを整理することができた。  |   |
| 具体的な成果物  | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。   | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない<br>●現時点では、具体的な仕様、導入計画、導入スケジュールは決定できていないが、今後の実施に向けたICTの効率的・効果的な活用手法をふまえた仕様策定の考え方を整理することができた。 |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)        | 具体的な仕様・本市での導入の方向性の整理については、これから内部で実施していくこととし、コスト削減のための手法や費用対効果を向上させる方法についても引き続き調査していくこととする。  |   |
| アンケートの内容と分析結果                                    | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>個別業務について、担当者に対して支援をいただいたため、アンケートは実施していない。 |   |
| 5-3. 今後の計画                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい  | ③現段階では課題・問題が残っているため未定   |
| 事業の最終的な目指す姿                                      | ●市民だけでなく、観光客を含めた利用者の利便性向上を目標とし、ICTの効率的な活用の実現モデル構築と次段階を見据えたコスト節減、経営改善等に向けた方向性を具体化する。   |   |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

